



データに、物語を。



2023年4月28日

各位

大阪府中央区道修町1丁目6番7号
株式会社ODKソリューションズ
代表取締役社長 勝根 秀和
(コード番号: 3839 東証プライム)
問い合わせ先: 常務取締役 作本 宜之
電話番号: (06) 6202-0413
URL: <https://www.odk.co.jp>

「スタンダード市場」選択申請書の提出及び（プライム市場の）上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況（変更）について

当社は、2023年4月1日施行の株式会社東京証券取引所（以下、東証）の規則改正に伴い、2023年3月29日の取締役会において、スタンダード市場を選択申請することを決議し、本日申請を行いました。あわせて、「プライム市場」上場維持基準の適合状況等につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 「スタンダード市場」選択申請について

スタンダード市場の上場維持基準につきましては、下表のとおり適合していることを確認しております。その背景等につきましては、2023年3月29日に公表しております『「スタンダード市場」の選択申請及び「プライム市場」上場維持基準（売買代金基準）の適合状況について』をご参照ください。

| | 株主数 (人) | 流通株式数 (単位) | 流通株式 時価総額 (億円) | 流通株式 比率 (%) | 月平均 売買高 (単位) | 純資産の額 (億円) |
|---------------------------|------------|---------------|----------------------|-------------------|--------------------|---------------|
| 当社の状況 (2023年3月 末時点) | 5,066 | 31,755 | 19.1 | 38.7 | 1,461 | 57.9 |
| 上場維持基準 | 400 | 2,000 | 10.0 | 25.0 | 10 | 正 |

※株主数、流通株式数、流通株式時価総額、流通株式比率は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出したものであります。なお、月平均売買高は、2022年10月～2023年3月の売買高合計を、6（ヶ月）で除して月平均として算出しております。

2. （プライム市場）上場維持基準の適合状況等について

2023年3月31日時点における上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっております。

| | | 株主数 (人) | 流通株 式数 (単位) | 流通株式 時価総額 (億円) | 流通株 式比率 (%) | 1日平均 売買代金 (億円) |
|---------------------|---------------|------------|-------------------|----------------------|-------------------|----------------------|
| 当社の状況 及び その推移 | 2021年6月30日時点 | 3,569 | 30,318 | 25.0 | 36.9 | - |
| | 2022年12月31日時点 | 3,908 | 32,083 | 19.3 | 39.1 | 0.05 |
| | 2023年3月31日時点 | 5,066 | 31,755 | 19.1 | 38.7 | - |

| | | | | | |
|--------|-----|--------|-------|------|------|
| 上場維持基準 | 800 | 20,000 | 100.0 | 35.0 | 0.20 |
|--------|-----|--------|-------|------|------|

※2022年12月31日時点の株主数、流通株式数、流通株式時価総額、流通株式比率は、株券等の分布状況等をもとに当社が東証算定方法に合わせ算出したものです。その他の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

当社はこのたび「2024年3月期～2026年3月期 中期経営計画」を新たに定め、本日公表いたしました。本計画達成に向け、国内市場での事業拡大はもとより、専門性の強化に一層注力し、企業価値向上に取り組んでまいります。

新中期経営計画 エグゼクティブサマリー

足元の状況

- 事業譲受した人材育成サポート事業等により増収一方で、受託範囲拡大や新規受託計画の未達等、**既存事業における課題が明確となる**
- 東証による制度要綱の改正を受け、2023年4月に「**スタンダード市場**」を選択申請（市場区分変更日は、2023年10月20日予定）

新中期経営計画の方針

- 当面は、国内市場での成長を目指し、**専門性の強化**を行う
- 足元の状況を踏まえて、**次期中計期間の前半は、地盤固めの期間と位置付ける**
- 既存事業は、収益性の向上を中心に事業の再構築を図る
- 新規事業は、収益化を目指し、ノウハウ蓄積や研究開発をすすめる

なお、当社は、スタンダード市場の上場維持基準に適合しております。今後、判定基準日において、同市場の上場維持基準に不適合とならない場合、「（スタンダード市場の）上場維持基準への適合に向けた計画」の開示は行わないこととなります。

以上